

令和5年度 第9回美里地域会議 会議録

日 時：令和5年12月14日（木曜日）午後7時30分から午後8時20分まで

場 所：美里交流館 多目的ホール

出席者：太田市長

＜地域会議委員＞青木 徹、大坪 道助、岡田 宏之、岡本 渉、笠松 保希、
小林 忠雄、柴田 勝正、代田 正晴、千葉 善郎、
中島 康隆、成田 恵美子、細川 章一、松村 洋、
望月 英光、山本 由和、山田 正見
(欠席) 豊田 博久

＜企画政策部＞都築副部長

＜地域振興部＞中川室長

＜企画課＞丹羽副課長

＜都市計画課＞西岡担当長

＜高橋支所＞前田支所長、出口副支所長、吉野担当長、永田主査、
眞野主査、川瀬主査

＜内容＞

1 豊田市民の誓いの唱和

2 会長あいさつ

3 市長あいさつ

4 答申書授受

岡田会長から太田市長へ答申書を手渡した。

5 意見交換

【委員からの意見等】

(1) 諮問について

- ・今回の諮問について、他の地域からどのような意見が出ているのか知りたい。
- ・「(仮称) ミライ構想」における各年度の目標を明確にしてほしい。

(2) 美里地区における取組について

地域会議と美里地区区長会で連携して公園を良くする計画を立てている。区長の交代や市職員の人事異動などの人員交代がある中、今の想いや活動をどう継続していくかが課題と捉えている。

(3) 世界ラリー選手権（以下、WRC）について

美里地区では今年度のWRC 盛り上げに向けて沿道応援をはじめ、様々なイベントを実施して機運醸成に取り組んだ。今後のWRCの盛り上げを継続するに向けたポイントがあれば助言いただきたい。

(4) 自治区について

自治区加入は義務なのかという問合せや生活保護世帯の自治区費負担に関する住民への説明について苦慮している。

(5) 美里地区について

地区内に医療機関や高齢者施設も増え、住みやすくなったと感じている。

【市長からの回答等】

(1) 諮問について

今回の諮問は、前段の前段という状況なので、今後、地域性に関する具体的な内容も出てくるので随時ご相談しながら進めていきたい。

(2) 地域における取組について

事業の継続の秘訣について聞かれたが、今はそれ以前の状態だと感じている。コロナ禍を経て、地域や自治区の求心力が低下している。豊田市は、自治区や区長会を中心に、地域社会の住民自治を住民主導でやってきてもらっている。それに加えて、行政組織としての地域会議がある。自治区・区長会、地域会議、支所、これらがどう連携を取って、これから地域づくりを担っていくかが課題である。

(3) 世界ラリー選手権（以下、WRC）について

WRC 開催については、山間地の住んでいる方の誇りを取り戻すこと、交通安全への取組のさらなる強化、産業振興の3つを目的として主催した。そういう意味での WRC は価値があるので、今後も相談しながら進めていきたい。美里地区でも盛り上げていただいたが、色々な地域でも盛り上げられると思うので、よろしく願います。

(4) 自治区について

自治区は共助の世界。区費を払えない状況があれば、それをみんなで積極的に認め合って、仲間として一緒にやっていく方が、組織として良い方向に向かっていくのではないかな。

6 市議あいさつ

会議を傍聴した岡田耕一議員、根本美春議員、水野博史議員があいさつした。

7 事務連絡

(1) 防災出前講座について

美里一区自治区（10月7日開催）、県営神池自治区（10月14日開催）、神池自治区（11月19日開催）で実施した家具の固定に関する防災出前講座について、事務局が報告した。美里地区内の全ての自治区で防災出前講座を開催することができたため、計画どおり、今年度で美里地区地域課題解決事業における「防災事業」を終了することを事務局が説明した。

(2) 高橋支所だよりについて

完成した高橋支所だよりについて、事務局が情報提供した。

(3) 次回の開催について

次 回：令和6年1月11日（木曜日）午後7時～

場 所：美里交流館 多目的ホール